



# 子ども医療費無料化北海道ネット 通信

2018年 8月 29日(水) No.8 電話011-721-2008  
子ども医療費無料化を求める北海道ネットワーク

## 北海道も札幌も子ども医療費を中学卒業まで無料に!

### 道外から札幌に転居し、子ども医療費がかかるので驚き



8月19日、「子ども医療費無料化を求める北海道ネットワークと同@さっぽろ」は、札幌市中心街で、中学卒業までの無料化を求めて、宣伝・署名行動をしました。約20人が参加し、母親や教員、保育団体の代表がマイクを握り、子ども医療費の負担が大きく、治療を制限している実態に触れ、制度の充実を訴えました。

ネットワークは、昨年から北海道に対して、全国最低水準(外来:無料は2歳まで)の子ども医療費制度の拡大を求めて知事への要請署名を呼びかけてきました。また、札幌市の子ども医療費助成制度は、外来分は、小学校1年生までで、小学2年生からは、大人と同じ「3割負担」です。全国20の政令指定都市の中でも最低レベルです。そのため、ネットワークでは札幌市長に対しても、「せめて中学校卒業まで無料に」することを求める署名を始めました。

署名に協力してくれた子どもづれの母親は、「道外から札幌にきたが、子ども医療費でお金がかかるので驚きました。市の担当者からも、『がっかりしたでしょ』と言われましたよ。頑張ってください」と話していました。当日、署名は40筆集まりました。

北海道新聞の報道(8/24・右写真)では、札幌市が2019年から、医療費助成を小学2年生まで拡大する方向とのこと。2018年度から小学1年生へ助成が拡大しましたが、余りにも対象が狭く、拡大してほしいとの声は強く、来年の市長選挙に向けて実績作りを狙ったものと見られています。

### 子ども医療費無料化を求める北海道ネットワーク事務局長：油石奈々子さんの談話

まだ報道のみですが、札幌市が助成拡大を考えているのは大変うれしく、私たちの助成拡大を求める運動や多くの市民の声が反映したものではないでしょうか。1学年4億円と言われる費用は、今年1年生への拡大の予算でも、子どもの減少などもあってそれほどかかっていません。多額の費用がかかるわけでもなく、子どもは社会の宝物です。子育てしやすい札幌にするため、中学生までの助成拡大を決断していただきたいと思います。

## 札幌市が子ども医療費助成を2019年から拡大?

札幌市の子ども医療費助成の内容		
2017年度	18年度	19年度
初診時(初診料)は無料 入院時の自己負担(1日)は15,000円(1ヶ月)は100,000円	未就学児 小学生	小学生2年生まで
小学生	小学生2年生まで	小学生3年生まで

**小3・6年は来春判断**  
子供の医療費では、入院はこれに準じて助成を受けているが、小3・6年生は、通院については小学生と、通院は対象外、自費負担が大きい。昨年度は、未就学児・小学生までで、現在は小学生が対象。

**公約実現へ実績づくり**  
秋元市長 財源確保が課題に  
秋元市長は初選時に「医療費を減らす」と約束したものの、公約では「小学生、無償の無料化を小学生まで拡大する」と約束していた。小3・6年生まで拡大する場合は、財源確保が課題。

**医療費無料小2まで**  
札幌市は、初診時(初診料)を除き、小学生を無料としている医療費助成の対象を、来年から小学2年生まで拡大する方針を固め、9月下旬の市議会に提案する。小3・6年生も無料化については、来年1月の市議会に提案する。(本報記者)

9月11日(火)札幌市長へ助成拡大の申し入れをします。